

特集にあたって

乳児期に絵本と出会うきっかけとなるブックスタート事業が普及していく中で、ここ10年以上にわたって、おはなし会に参加する子どもたちの低年齢化が続いています。そのため、おはなし会においても読み聞かせやストーリーテリング、手遊びに加え、わらべうたや体遊びなど乳幼児でも楽しめる幅広いプログラムを提供する必要性に迫られています。一方で、乳幼児向けおはなし会は本を通じた親子のふれあいを体験し、同じ環境の親同士が出会える場として、育児支援の側面も持っており、ますますその必要性は高まっています。当館での乳幼児向けおはなし会開始から25年という節目の年を迎え、今号の特集を「乳幼児サービス」としました。当館乳幼児サービスの経緯を振り返り、実践を通じて得た知識や情報を共有することで、府域図書館における乳幼児サービスの向上に寄与できればと思います。

目次

・特集にあたって	1p.
・乳幼児の一むおはなし会—子どもの健やかな成長を願って 野の花文庫&野の花あかちゃんの一む主宰 岩出景子	2p.
・大阪府立中央図書館における乳幼児サービス	7p.
・わらべうた・手遊び・体遊び	14p.
・わらべうた絵本	15p.
・小道具あれこれ	17p.
・つくってみよう	18p.
・乳幼児サービス関係資料	21p.
・国際児童文学館イベント紹介	26p.
・令和5年1月～12月 児童サービス関係活動記録	31p.
・おはなし会プログラム ～その13～	34p.